

外郭団体现況調書

令和7年7月1日現在

団 体 名	公益財団法人 會津八一記念館									
所 在 地	新潟市中央区万代3丁目1番1号新潟日報メディアシップ				電話番号	025-282-7612				
所 管 課	文化スポーツ部 文化政策課				電子メール	info@aizuyaichi.or.jp				
設立年月日	昭和47年5月8日			代表者職氏名	理事長 佐藤 明					
基本財産等	198,400 千円		市出資額	100,000 千円		市出資割合	50.4 %			
設立目的	會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、教育・学術の交流に資すること。									
組織の状況		常 勤	内 訳			非常勤／ 嘱託・臨時	内 訳			合 計
			市派遣	市OB	その他		市職員	市OB	その他	
	役員数	0 人				11 人	3		8	11 人
職員数	3 人			3	0 人				3 人	
財務の状況		令和4年度決算		令和5年度決算		令和6年度決算		令和7年度予算		
	総収入額(収益)	47,263 千円		48,611 千円		53,288 千円		58,280 千円		
	総支出額(費用)	50,151 千円		47,404 千円		50,749 千円		57,440 千円		
	差引収支額 (税引き前当期純損益)	▲ 2,888 千円		1,207 千円		2,539 千円		840 千円		
	総資産額	253,521 千円		257,165 千円		263,359 千円				
	総負債額	18,434 千円		20,941 千円		24,665 千円				
正味財産額	235,087 千円		236,224 千円		239,208 千円					
市からの 財政支出等 の状況	補助金	千円		千円		千円		千円		
	事業費補助金	千円		千円		千円		千円		
	運営費補助金	千円		千円		千円		千円		
	設備投資に係る補助金	千円		千円		千円		千円		
	負担金	80 千円		80 千円		80 千円		80 千円		
	交付金	千円		千円		千円		千円		
	委託料	41,928 千円		43,761 千円		49,263 千円		50,663 千円		
	指定管理料(公募)	千円		千円		千円		千円		
	指定管理料(非公募)	41,928 千円		43,761 千円		49,263 千円		50,663 千円		
	業務委託(随契)	千円		千円		千円		千円		
	業務委託(その他)	千円		千円		千円		千円		
	貸付金(期中借入額)	千円		千円		千円		千円		
	出資・出捐金(追加分)	千円		千円		千円		千円		
	その他※ ()	千円		千円		千円		千円		
	合 計	42,008 千円		43,841 千円		49,343 千円		50,743 千円		
	貸付金残高	千円		千円		千円		千円		
損失補償契約に係る 債務残高	千円		千円		千円		千円			
損失補償限度額	千円		千円		千円		千円			
その他財政援助の状況 (税や使用料の減免、 建物の無償貸与等)					會津八一記念館の貸 貸借料は市が直接負 担		會津八一記念館の貸 貸借料は市が直接負 担			
市からの財政支出 等の必要性	当財団の設立目的に沿った文化事業を行うための財源として、また、指定管理事業を適切に遂行するための指定管理料として、市からの財政支出は必要不可欠である。									

令和7年度 主要事業	事業名	事業内容	予算額	
	企画展 開館50周年記念 一コレクションでたどる一會津八一記念館 の半世紀	記念館は、半世紀にわたり八一ゆかりの 人々やコレクターからの寄贈・寄託を受け て、1万2千点以上のコレクションを築き上 げてきた。展覧会では、寄贈・寄託者ご とのコレクションとして、八一の墨蹟や交流 のあった芸術家らの作品を展示する。ま た、八一が所蔵していた恩師小泉八雲の随 筆の英文原稿を初めて公開する。	750	千円
	企画展 開館50周年記念 會津八一 晩年の輝き	晩年の八一は、戦争などの社会情勢の混乱 に生涯を左右されつつ、自らの集大成を残 そうとしていた。書作に励み、書画集や歌 集を刊行するなど、多くの成果をあげてい る。本展では新潟県北蒲原郡中条町に疎開 し、新潟市を終の棲家とした昭和20年から 昭和31年までの八一の業績を紹介する。	750	千円
	特別展 開館50周年記念 會津八一とコレクション 一博士の愛した中国美術一	八一が長年、東洋美術の研究を目的とし て収集した古代中国美術品をテーマに、母校 早稲田大学内の會津八一記念博物館の所蔵 品（明器、瓦埴、銅鏡、拓本）をはじめ、 東京の古美術商との関わりを示す八一の書 も含めて、八一の美意識で集めた中国美術 の魅力を紹介。	3,000	千円
	企画展 開館50周年記念 ベスト・オブ・會津八一	当館が所蔵する1万2千点の作品資料の中か ら、職員のおすすめ作品や、特徴的で特異 な作品を厳選して紹介する。また、令和7 年度春から来館者に好きな作品をアンケ ートで募り、その結果を発表する。同時開催 として、例年開催している写真コンテスト の入賞入選作品も展示する。	750	千円
	「會津八一の歌を映す」写真コンテスト	會津八一の書の素晴らしさを写真で表現す る試み。全国的にも稀な企画で今年で19回 目を迎える。来年の20回に向けた布石とし たい。	2,700	千円
	會津八一生誕記念「八一祭」特別企画	令和5年から始めた「高校生拓本大会」を7 年度も開催。八一の揮毫した作品を忠実に 彫り込んだ石版から採拓することで八一作 品を身近なものとして親しんでもらう	200	千円
	開館50周年記念連続講演会開催	開館50周年を迎え、八一とゆかりの深い奈 良の高僧と著名な研究者4人を講師に迎え、 9月から3月にかけてぜん5回の連続講演会を 開催する	630	千円

※ 該当項目以外の記載事項がある場合は必ず記載する。